



かけはし

五條小学校通信(2月号)

元気に登校！笑顔で下校！



春はすぐそこまで…1日1日を大切に！



2月2日は、節分でした。季節を分けると書く通り、節分とは季節の分かれ目の前日のことです。本来は、立夏(5月)、立秋(8月)、立冬(11月)の前日も節分と言うのですが、今では春の節分を特に重んじるようになっていくようです。2月2日が節分になるのは、124年ぶりのことだそうです。風習に基づいて、様々な邪鬼を追い払おうと、豆まきをしたお家も多かったのではないのでしょうか。

節分の翌日、2月3日は「立春」となり、暦の上では春となりました。まだまだ寒い日が続くと思われませんが、桜のつぼみは日ごとに膨らみ、スイセンやネコヤナギなどの春の草花も目にするようになりました。立春の後に最初に吹く暖かい風を「春一番」と言いますが、その春一番も吹く季節となります。この風は、春二番、春三番と続けて呼ばれることもあります。まるで春を待つ心のカウントダウンのようですね。



地域の方からいただいた「スイセンの花」

6年生が教室で学習する日数も、30日を切りました。毎年、日一日と少なくなっていくこの時期、卒業の喜びと別れの寂しさの入り交じった複雑な気持ちになってきます。だからこそ、「一日一日を大切にしなければ…」という思いを強くします。

6年生にとっては一生一度の小学校卒業の日を、また、下学年にとっても思い出に残る素晴らしい学年末を迎えられるよう、学年のまとめをしっかりと行い、次年度への準備を進めたいと考えています。ご支援ご協力の程、よろしくお願いします。

タブレット学習が始まっています！



1人1台のタブレット端末を使った学習が、全学年で始まっています。まずは、自分でログインし、質問に答え、その答えを先生機に送ることがスタートラインです。

高学年になると、算数の授業などで、面積の求め方をタブレット上の図形に記入したり、授業の振り返りをタブレット上で書いて、先生のパソコンに送信したりと、日に日に使いこなせるようになってきています。今後は、さらに様々な授業での活用が増えてくることとなります。ご家庭への持ち帰りも日常的になってくると思いますので、出された課題ができていくかどうか、ご家庭でもご確認をお願いします。不明な点があれば、学校にもお気軽におたずねください。



(タブレット学習の一場面)

頑張ったマラソン大会！



1月27日(水)、吉野川河川敷のコースを使い、五夢りんピック マラソン大会を実施しました。

当日は、天候が心配されましたが、PTAの役員やボランティアの方々に安全指導等のご協力をいただき、最後まで無事に行うことができました。また、ご観覧の皆様にも、様々な感染症対策にご協力いただき、多くの方々のご支援・ご協力のもと、開催できましたことを心より感謝申し上げます。

子どもたちは、緊張も大きかった分、走り切った喜びも大きかったようです。保護者や地域の方々の応援もあり、あきらめずに一生懸命走り抜く子どもたちの姿につながりました。走り終わってからは、互いの健闘をたたえ合うなど、児童が声を掛け合う場面も見られました。終わってからは、PTAの方々によるおいしいご褒美もいただき、やりきった満足感を更に高められた1日となりました。



(マラソン大会の一場面)